

上腕式血圧計

品番 BM-215



※ 本書に記載されているイラストはイメージです。

取扱説明書 保証書付



このたびは、当社製品をお買い上げいただきまことにありがとうございます。ご使用前に、この取扱説明書を最後まで必ずお読みいただき、正しく安全にご使用ください。お読みになった後は、いつでも見られるよう大切に保管してください。本製品は、家庭での健康管理のために、血圧を測定することを使用目的としております。

目次



安全上のご注意	1~4
定格表示記号の説明	5
梱包内容	6
各部の名称とはたらき	7~9
ご使用準備	10~12
ご使用方法	13~18
各サインについて	19
血圧値レベル表示と高血圧の目安	20
お手入れと保管	21
Q & A	22
エラー表示の説明	23
故障かな?と思ったら	24
アフターサービスについて	25
別売品について	26
血圧測定記録表・メモ	27~29
仕様	30
保証書	裏表紙

安全上のご注意

ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
以下の警告マークを表示している事項はいずれも安全に関する重要な内容です。
必ずお守りください。

警告マークの種類	警告マークの内容
 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容

 禁止 してはいけない内容	 指示 実行しなければならない内容
---	---

 警 告	
 禁止	<ul style="list-style-type: none">●絶対分解・修理・改造をしない。 発火したり、異常動作してけがをするおそれがあります。●USB 端子差込口に金属類を差し込まない。 感電・発熱による火災の原因になります。●自分で意思表示できない人や、小さな子供だけで使用させない。 また、乳幼児の手の届くところに置かない。●自分で操作できない人や補助を必要とする人、取扱いに不慣れな人だけで使用させない。●カテーテルを入れた腕で使用しない。 事故やけがをするおそれがあります。●腕部の皮膚に創傷、出血を伴う症状、外傷、腫れ物のある方は使用しない。 症状が悪化するおそれがあります。

安全上のご注意

⚠ 警 告



禁止

- 腕部に重度の血行障害のある人は、必ず医師と相談のうえ使用する。体調不良を起こすおそれがあります。
- 本製品に故障が発見された場合は、使用を直ちに中止し、乾電池を抜く。ACアダプターを使用している場合は、コンセントからACアダプターを抜く。
故障の際は販売店またはお客様相談センターにご連絡ください。

⚠ 注 意



禁止

- 付属しているカフ（HC-215）以外のカフは使用しない。
- 測定中に血圧計の近くで携帯電話やスマートフォンを使用しない。
- 不特定多数で使用しない。
誤動作の原因になります。
- ペースメーカーなど植込み型医用電子機器・装着型医用電子機器などと併用しない。
けがの原因になったり、体調不良を起こす恐れがあります。
- 入浴後、喫煙後、飲酒後には使用しない
- 運動などで疲労しているときには使用しない。
- 必要以上の頻度で測定しない。
体調不良を起こす恐れがあります。
- 測定結果の自己判断はしない。
おかしいと思ったときは、必ず医師に相談しましょう。





指示

- 血圧測定の目的のみで使用する。
故障や事故の原因になるおそれがあります。



安全上のご注意

専用ACアダプター(別売品)の取り扱いについて

⚠ 警 告

 禁止	<ul style="list-style-type: none">●コンセントや配電器具の定格を超える使い方や、交流 100V 以外で使用しない。 たとえ配線などで定格を超えると、コンセント部が発熱し火災や故障の原因になります。●ぬれた手で AC アダプターの抜き差しをしない。 感電のおそれがあります。●専用 AC アダプター以外は使用しない。 火災・感電の原因になります。●専用 AC アダプターを本製品以外の製品に使用しない。 危険や誤動作の原因になります。
 指示	<ul style="list-style-type: none">●AC アダプターは根元まで確実に差し込む。 差込が不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。●傷んだ AC アダプターや緩んだコンセントは使用しない。 感電・発熱による火災の原因になります。●AC アダプターのほこりなどは、定期的に取り除く。 プラグ部分にほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。AC アダプターをコンセントから抜き、乾いた布で拭いてください。

⚠ 注 意



 禁止	<ul style="list-style-type: none">●コード類をはずすときは、コードを持って引き抜くなどコード接続部に力をかけない。
 指示	<ul style="list-style-type: none">●停電の時はただちにコンセントから AC アダプターを抜いて電源を切る。●お手入れの際は「測定 / 停止」ボタンを押して電源を切り、AC アダプターを抜く。 AC アダプターをコンセントに差したままお手入れをしますと、けがの原因になります。

安全上のご注意


USBケーブルの取り扱いについて

※ USB ケーブルは、市販品（typeA-typeC）をご使用ください。


⚠ 警 告


 禁止	<ul style="list-style-type: none">●USB ケーブルを傷つけない、引っぱらない、無理に曲げない、ねじらない、束ねない、はさみ込まない、重いものをのせない、加工しない。 ケーブルの破損や断線により、火災や感電の原因になります。●ぬれた手で USB ケーブルの抜き差しをしない。 感電・ショートのおそれがあります。
 指示	<ul style="list-style-type: none">●USB ケーブルを差し込む際、USB 端子差込口に手や指など身体の一部が触れないように注意する。 感電や故障の原因になります。●USB ケーブルは根元まで確実に差し込む。 差込が不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。●USB ケーブルを抜くときは、ケーブルを持たず必ずコネクタ一部分を持って抜く。 感電や故障の原因になります。●USB ケーブルのほこりなどは、定期的に取り除く。 端子部分にほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。乾いた布で拭いてください。

⚠ 注 意

 指示	<ul style="list-style-type: none">●お手入れの際は「測定 / 停止」ボタンを押して電源を切り、本体から USB ケーブルを抜く。 USB ケーブルを接続したままお手入れをしますと、けがの原因になります。
---	--

定格表示記号の説明

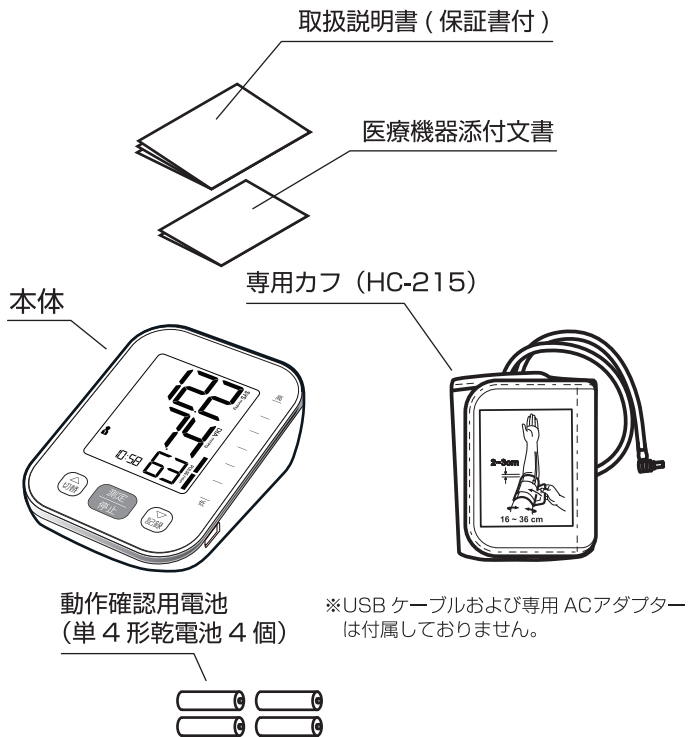
	取扱説明書をよく読んでご使用ください。
---	直流
~	交流

電撃保護：内部電源機器	
	BF 形装着部

血圧計の動作原理

カフ内圧力を最高血圧以上に徐々に加圧していくと、カフ内圧力に心拍と同期した脈動現象が現れます。この脈動の出始めは小さく、加圧に従い大きくなり、やがて最大振幅を示した後、再び小さくなる山型のパターンになります。オシロメトリック方式の血圧計は、この脈動分の振幅波形情報とカフ内圧力をマイクロコンピュータで解析して、最高血圧および最低血圧を決定しています。

梱包内容



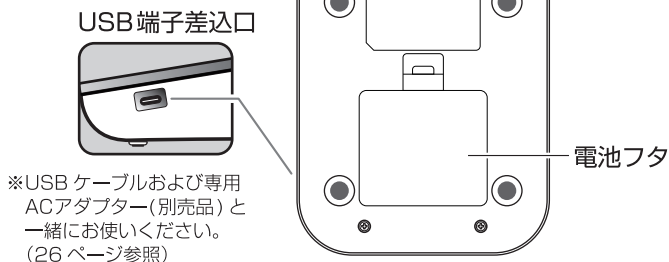
※ 不足のものがありましたら「お客様相談センター」までご連絡ください。(P25 をご参照ください)

各部の名称とはたらき

本 体

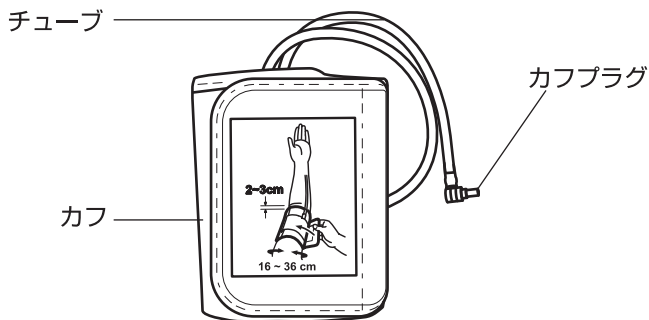


底 面



各部の名称とはたらき

専用カフ



カフは消耗品です。正確な測定をするために、古くなったカフは早めの交換をおすすめします。空気漏れが生じたら、別売品をお買い求めください。（カフ品番：HC-215 購入につきましては、ドリテック公式オンラインショップまたは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。）本体やカフを廃棄するときは、お住まいの自治体の指示に従ってください。故障した本体やカフが正しく廃棄されなかった場合、他者に使用され、間違った測定結果を表示する場合があります。

※製品および部品の仕様は予告なく変更する場合があります。

各部の名称とはたらき

表示部

電池交換マーク
電池残量が少なくなると表示

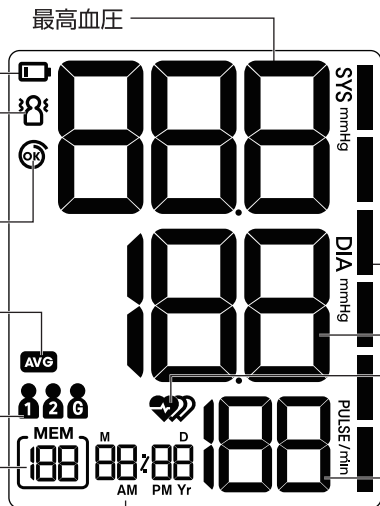
体動検知マーク
測定中の体動を検知すると表示

カフ着用マーク
カフの巻き方が適切か表示

3回平均マーク
直近の測定を30分以内に3回以上行った場合、最後の3回の平均値を表示

ユーザー番号マーク
測定する個人を選択するときに表示

メモリーマーク
数字は記録の数



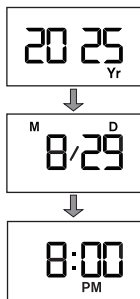
血圧値レベル表示
血圧値のレベルを6段階で表示

最低血圧

脈検知マーク
脈を検知すると表示

脈拍数

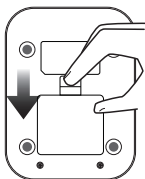
日付 / 時刻表示
年→月日→時刻
の順に表示



※時刻は24時間制
または12時間制
(AM/PM)

ご使用準備

電池を入れる



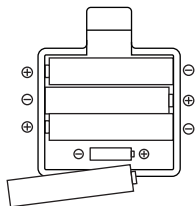
1. 本体底面の電池フタをはずす

レバーを矢印の方向へ押しながら、上に引き上げて取りはずしてください。

2. 電池の⊕⊖を間違えないように入れる

3. 電池フタを閉じる

「カチッ」と音がするまで電池フタを押し込んで閉じてください。



※付属の電池は動作確認用ですので、電池寿命が短かったり、または電池残量が不足している場合があります。

※電池交換の際は、4個とも新しい電池に交換してください。

※充電電池は使用できません。

※専用ACアダプター(別売品)を使用する際は、26ページをご参照ください。

⚠ 電池について

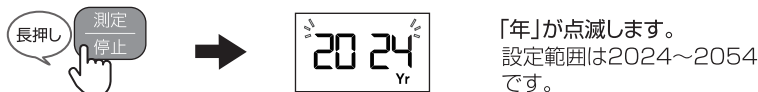
- ショートさせない。分解・加熱をしない。火中に投げない。
- 電池の液が皮膚や衣服に付着したらきれいな水で洗い流し、目に入ったときはすぐにきれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受ける。
- 電池は乳幼児の手の届くところに置かない。万一飲み込んだ場合は直ちに医師の治療を受ける。
- 電池の極性(+・-)を正しく入れる。
- 電池を使い切ったときや長期間使用しないときは、電池を取り出す。
- 電池を廃棄するときは、自治体の指示に従う。
- 新しい電池と古い電池を混ぜて使わない。
- 種類やメーカーが異なる電池を混ぜて使わない。
- 使用、保管時に電池の発熱や変形など今までと異なることに気づいたときは使用を中止する。

ご使用準備

日付・時刻を設定する

- 初めて測定されるときや、電池を交換したときは、日付・時刻を設定してください。
- 設定中にボタンを押さないまま約30秒経過すると「donE」表示後電源が切れます。
- 「△/切替」「▽/記録」ボタンは長押しすると数字が早く進みます。
- 日付・時刻を設定しない場合でも、測定したり測定結果を記録することはできますが、正確な日付・時刻の情報は記録されません。
※「M」は「月」、「D」は「日」、「Yr」は「年」を表します。

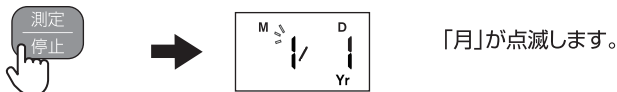
1. 電池を入れる、または電源が切れている状態で「測定 / 停止」ボタンを3秒以上長押しする。



2. 「△/切替」または「▽/記録」ボタンを押して数字を合わせる。



3. 「測定 / 停止」ボタンを押して決定する。

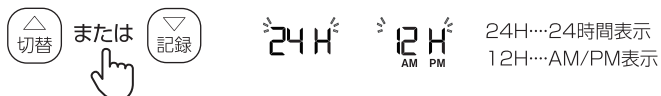


4. 上記2の手順で「月」と「日」を設定し「測定 / 停止」ボタンを押して決定する。



ご使用準備

5. 「△/ 切替」または「▽/ 記録」ボタンを押しingいずれかを選択する。



6. 「測定 / 停止」ボタンを押して決定する。



7. 11 ページ 2 の手順で「時」と「分」を設定し「測定 / 停止」ボタンを押して決定する。



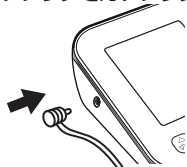
「do nE」表示が消えると設定完了です。

※ 設定し直す場合や電池交換をしたときは、「ご使用準備」1からの手順を再度行ってください。

ご使用方法

カフを巻く

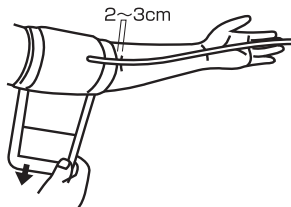
- 左右どちらの腕でも測定できますが、左と右では血圧が異なることがありますので、毎回同じ側の腕で測定してください。
 - 厚手の服を腕まくりして測定したりせず、素肌が薄手の肌着で測定してください。
1. カフプラグをカフプラグ差込口に奥までしっかり差し込む。



※ 差し込みがゆるいと、正しく測定できません。

※ チューブを無理に曲げたり、引き抜いたりしないでください。

2. カフを腕に引っかけてから巻きつけ、布ファスナーで固定する。

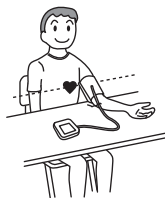


カフを巻くときの注意点

- チューブを手の平側に向けてください。
- チューブを中指の延長線上に合わせてください。
- ひじの間接部から 2~3cm 離してください。
- 指 1、2 本分の隙間をあけて、締めすぎにならないように注意してください。

測定姿勢をとる

- 安静にリラックスした状態で測定しましょう。
- カフが心臓の高さと同じになるよう、テーブルなどを利用してください。
- 騒音や振動のない場所で測定してください。



1. テーブルなどにひじをつける。
2. カフと心臓の高さを合わせる。
※ 高さが変わると血圧値が変わります。
3. 手のひらを上にして力を抜く。

ご使用方法

次のような場合は、正しい血圧値が得られません。

- 食後 1 時間以内やお酒を飲んだあと
- コーヒー、紅茶を飲んだり、喫煙したあと
- 運動や入浴の直後（20 分以上たってから安静状態で測定してください）
- 寒い場所での測定（室温は 20℃くらいで測定してください）
- 尿意があるとき（排尿後、数分待ってから測定してください）

次のような方は血圧値に差が出たり、正しく測定できない場合があります。

- 糖尿病、肝臓病、動脈硬化、高血圧などで末梢循環障害のある方
 - 不整脈の頻度の高い方、測定部の血流が少ない方
- ※医師に相談の上ご使用してください。

測定中は、次のことを守ってください。

- 体や腕、指先は動かさないでください
- 測定中は本体やカフに触れないでください
- 話をしないでください
- 近くで携帯電話などの強い電波を発する機器を使わないでください。強い電波の影響によって正確に測定できなくなったり誤動作したりする原因になります。

毎日同じ時刻に、同じ側の上腕と姿勢で測定しましょう。

1 日 3 回の測定をお薦めします。

安静にリラックスした状態を約 3 分間保った後、測定を開始してください。

- 1 回目・・・起床後
(夜間の血圧に一番近く、体を動かした影響がほとんど加わらないため)
- 2 回目・・・昼食前
(食事の影響が無く、1 日のうちで一番高い血圧値に近いため)
- 3 回目・・・就寝前
(1 日の血圧値の平均値に近いデータが得られるため)

朝・昼・晩の測定で自分の血圧パターンを知って、血圧管理にご活用ください。

ご使用方法

測定する

電源が切れている状態から操作してください。

1. 「△/切替」ボタンを押す。



ユーザー番号マークが点滅します。

「△/切替」ボタンを押して、測定するユーザーマークを表示させてください。



ユーザー 1

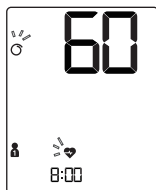


ユーザー 2






ゲスト（ゲストは測定結果が記録されません）

2. 「測定 / 停止」ボタンを押す。



カフが自動的に加圧して、測定が始まります。

- 測定値と時刻が表示され、カフ着用マーク「」が点滅します。
- 正しいカフ着用を検知するとカフ着用マークが「」点灯に変わります。
- 脈を検知すると「」が点滅します。

3. 測定が終了するとカフの空気が抜け、測定結果が表示される。



- 測定結果は自動的に記録されます。
- 血圧値レベルについては 20 ページをご参照ください。

4. カフをはずし「測定 / 停止」ボタンを押して電源を切る。

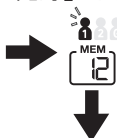
電源を切り忘れた場合でも、オートオフ機能により約 30 秒後に電源が切れます。

ご使用方法

測定記録を見る

電源が切れている状態から操作してください。

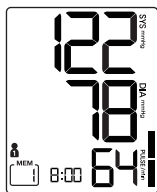
1. 「▽/記録」ボタンを押す。



ユーザー番号マークが点滅します。

※点滅中に「▽/記録」または「△/切替」ボタンを押すとユーザーが切り替わります。

※メモリーマークの数字は、記録されているデータの数です。



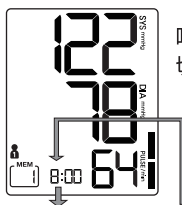
約4秒後、前回測定した測定記録が表示されます。

※メモリーマークの数字「1」は最新の記録です。



※30分以内に3回以上の測定値を記録してある場合は、「AVG」マークと直近3回の平均値が最初に表示されます。

2. 「▽/記録」または「△/切替」ボタンを押して記録を見る。



呼び出したデータは約30秒間表示したあと、自動的に電源が切れます。

※年・日付・時刻が順に切り替わります。

20 25 → 8/29

3. 終了する場合は「測定/停止」ボタンを押して電源を切る。

※1 ユーザーごとに最大199回分記録できます。

※記録数が199回を超えると、もっとも古い測定値が消去され新しい測定値が記録されます。

ご使用方法

記録したデータをすべて消去する

電源が切れている状態から操作してください。

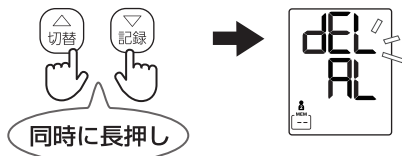
1. 「▽ / 記録」 ボタンを押す。

ユーザーを選択したあと「測定 / 停止」 ボタンを押して、全消去したいユーザーの記録データを表示させます。



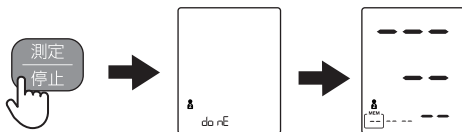
全消去したいユーザーを選択し、記録データを表示させます。

2. 「▽ / 記録」 ボタンと「△ / 切替」 ボタンを同時に3秒以上長押しする。



「dEL AL」 が点滅します。

3. 「測定 / 停止」 ボタンを押す。



「donE」が表示され、データの全消去が完了します。

※数値部分がすべて「---」になります。

4. 「測定 / 停止」 ボタンを押して電源を切る。

※消去をキャンセルしたいとき

上記手順2の「dEL AL」が点滅している状態で「▽ / 記録」または「△ / 切替」ボタンを押すと「dEL no」になります。

この状態で「測定 / 停止」ボタンを押すと消去をキャンセルし、記録した測定値の表示に戻ります。

ご使用方法

記録したデータを1つだけ消去する

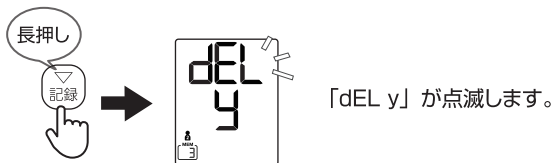
電源が切れている状態から操作してください。

1. 「▽/ 記録」 ボタンを押す。

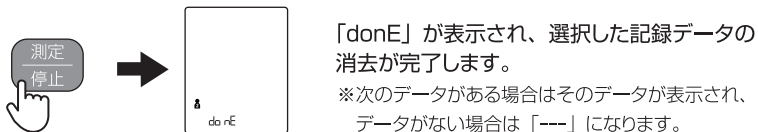
ユーザーを選択したあと「▽/ 記録」または「△/ 切替」ボタンを押して、消去したい記録データを表示させます。



2. 「▽/ 記録」 ボタンを3秒以上長押しする。



3. 「測定 / 停止」 ボタンを押す。



4. 「測定 / 停止」 ボタンを押して電源を切る。


※消去をキャンセルしたいとき

上記手順2の「dEL y」が点滅している状態で「▽/ 記録」または「△/ 切替」ボタンを押すと「dEL no」になります。


この状態で「測定 / 停止」ボタンを押すと消去をキャンセルし、記録した測定値の表示に戻ります。

各サインについて

マーク	サインの名称	解 説
	血圧値レベル表示	血圧値のレベルを 6 段階で表示 詳細は 20 ページを参照してください。
	電池交換マーク	電池残量が少なくなると表示
	記録番号	測定結果の記録番号（記録数）
	脈検知マーク	測定中に脈を検知すると点滅表示
	不規則脈波マーク	不規則な脈を検知すると測定結果に表示
	カフ着用マーク	測定開始すると「  」が点滅表示 測定中正しいカフ着用を検知すると 「  」が点灯表示
	3回平均マーク	直近の測定を 30 分以内に 3回以上 行った場合の平均値を表示
	体動検知マーク	測定中に体動を検知すると表示

※  マークは測定中に会話をしたり動いたり連続測定などのときに表示されることがあります。安静にして再測定してください。

（13 ページ参照）

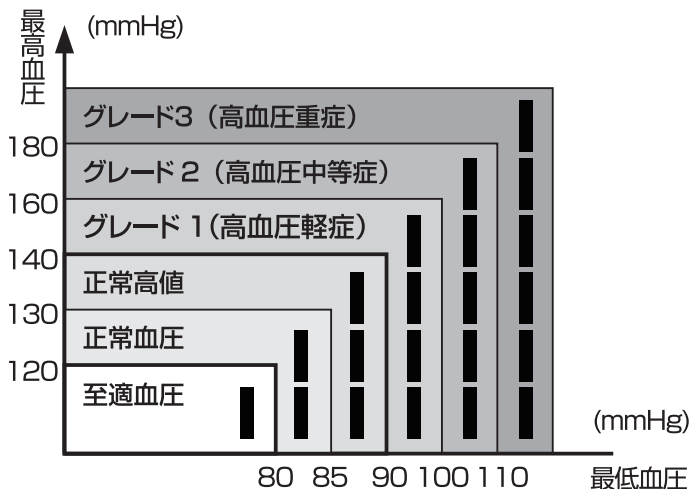
※ 測定結果に「」マークが表示された場合は、カフの巻き方がゆるい可能性があります。カフを巻き直して再測定してください。

血圧値レベル表示と高血圧の目安

WHO（世界保健機構）、ISH（国際高血圧学会）では、病院での血圧測定をもとに下表の血圧の分類を制定しています。

高血圧の目安は、140mmHg/90mmHg 以上とされています。

この値を超えたら、必ず医師の指導を受けてください。

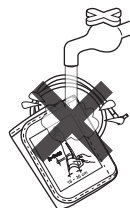


※至適血圧とは、標的器官である脳・心・腎などの臓器障害を起こさないために、正常値よりも理想的な血圧値ということで設定されたものです。

お手入れと保管

お手入れについて

- 本製品はいつも清潔にしてお使いください。
- 乾いたやわらかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、かたく絞った布で拭き取ってください。
- アルコールやシンナー・ベンジン・灯油などの有機溶剤、研磨剤入り洗剤の使用は、おやめください。
- 本体内部に水が入らないようにしてください。
※カフは洗濯できません。濡らさないでください。



保管について

- カフプラグを本体のカフプラグ差込口からはずしてください。
- チューブをカフの内側に軽く折り曲げて入れてください。
※チューブは、無理に強く折り曲げたりしないでください。

■ 保管時のお願い

次のような場所に保管しないでください。

- ・ 乳幼児の手の届く場所
- ・ 水のかかる場所
- ・ 高温、多湿、直射日光、ほこり、塩分などを含んだ空気の影響を受ける場所
- ・ 傾斜、振動、衝撃のある場所
- ・ 化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生する場所

※ 長期間で使用にならない場合は、電池を取り出して保管してください。

Q & A

Q1：病院の測定値よりも低い

A：病院などでは十分な安静が取れず、緊張もあるため測定値が高くなる場合がよくあります。また、カフが心臓より高い位置で測定すると、測定値が低くなる傾向があります。

Q2：病院の測定値よりも高い

A：1. カフがゆるいと圧迫力が動脈まで伝わらず高く測定される場合があります。
2. カフが心臓より低い位置で測定すると、測定値が高くなる傾向があります。
3. 厚手の服の上からの測定や、腕まくりをした袖が腕を圧迫すると、高く測定される場合があります。

Q3：測るたびに測定値が違う

A：1. 「血圧日内変動」と言い、血圧は常に変動します。リラックスした状態で、毎日同じ時刻に測定してください。
2. 環境や温度変化など、いろいろな要因で測定値が変わります。
3. 続けて測定すると腕が圧迫状態になります。
 リラックスした状態を約3分間以上保った後、測定を開始してください。
4. 右腕と左腕では測定値が異なる場合があるため、毎回同じ側の腕で測定してください。






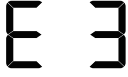


Q4：測定中にカフの締め付けがきつく腕が痛くなる

A：1. カフを正しく装着しないと締め付けがきつくなる場合があります。
2. 血圧測定は血液の流れが一時的に止まるので、痛みやしびれを感じることがあります。無理はせず測定を中止してカフを一旦はずし、しばらく安静にしてください。
3. 血圧が高めの方は締め付けがきつくなる傾向があります。

Q5：測定する時間帯はいつがいいですか？

A：起床後、昼食前、就寝前など毎日同じ時刻をおすすめします。

エラー表示の説明

エラー表示	原因	対策
	電池残量がなくなった	4個とも新しい電池と交換してください
	過電圧を検知	4個とも新しい電池と交換してください
	過電圧または低電圧を検知	専用 AC アダプターをご使用ください
	カフが正しく腕に巻かれていないまたは、カフが正しく本体に接続されていない	カフを正しく巻き直して再測定してください(13 ページ参照)
	測定中に話したり動いたりしている	安静な状態で再測定してください(14 ページ参照)
	測定中に脈を検知できない	カフを正しく巻き直して再測定してください(13 ページ参照)
	測定を処理できない	測定中は安静にし、再測定してください(13 ページ参照)
	測定値のいずれかが測定範囲外であった	<測定範囲> 最高血圧：60～230mmHg 最低血圧：40～130mmHg 脈拍：40～199 拍/分 安静にして再測定してください
その他のエラー表示		安静にして再測定してください 問題が解決しなければ、販売店もしくはお客様相談センターへご連絡ください

故障かな？と思ったら

こんなときは	原因	対策
血圧値が異常に低く (高く) 測定される	カフが正しく巻かれていない	カフを正しく巻いてください (13 ページ参照)
	測定中に会話をしたり腕を動かしたりした	静かに測定してください (14 ページ参照)
圧力が上がらない	カフプラグが正しく本体に接続されていない	正しく接続してください (13 ページ参照)
	カフが空気漏れしている	別売品の新しいカフをお買い求めください (26 ページ参照)
	カフの巻き方がゆるい	カフを正しく巻き直してください (13 ページ参照)
	寒い場所 (氷点下近く) で使用した	10℃～40℃の場所に1時間以上放置してからご使用ください
測定中電源が切れる	電池が消耗している	4 個とも新しい電池と交換してください
どのボタンを押しても何も表示しない	電池が消耗している	4 個とも新しい電池と交換してください
	電池の向きが間違っている	電池を正しく入れてください
	電池が入っておらず、USBケーブルが血圧計からはずれている	USBケーブルを正しく接続してください。(26 ページ参照)
その他の現象	電池を交換してみてください 測定・停止ボタンを押して最初からやり直してください	

※上記の方法でも、正常に測定ができない場合は故障の可能性が考えられます。
商品の故障および修理のご依頼につきましては、販売店もしくは、お客様相談センターまでお問い合わせください。(25 ページ参照)

アフターサービスについて

修理やお取扱いのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

1. 修理を依頼されるとき

- 「故障かな?と思ったら」または「エラー表示の説明」をご確認いただいても異常のあるときはご使用を中止し、修理をご依頼ください。
- 保証期間中は、製品に保証書を添えてお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。保証書の内容にそって修理いたします。
なお、製品修理以外の責任はご容赦ください。
- 保証期間が過ぎているときは、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

2. アフターサービスについてご不明な場合

- お買い上げの販売店または、「株式会社ドリテック お客様相談センター」までお問い合わせください。

お客様相談センター

ナビダイヤル **0570-075-019**

受付時間：月～金9:00～12:00, 13:00～17:00
祝祭日および当社指定休日を除く

製造販売元 **株式会社ドリテック**

〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9

お客様サポート



別売品について

別売品

別売品のお問い合わせは、ドリテック公式オンラインショップまたは、お買い上げの販売店へお申しつけください。

・専用カフ
品番 HC-215



本製品に付属のものと同じ製品です。

・専用 AC アダプター
品番 ZBM214XXAP



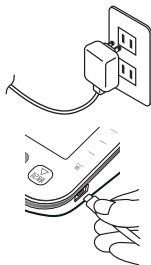
ドリテック公式オンラインショップ
「パーツ・消耗品」



サイトでのお取り扱いがないパーツに関しては、「株式会社ドリテック お客様相談センター」(25 ページ参照) までお問い合わせください。

※ USB ケーブルは、市販品 (typeA-typeC) をご使用ください。

USB ケーブル・AC アダプターの接続のしかた




- 1.USBケーブルのA端子を、ACアダプターにしっかりと差し込む。
- 2.ACアダプターをコンセントに差し込む。
- 3.USBケーブルのC端子を、本体のUSB端子差込口にしっかりと差し込む。

- 専用ACアダプターを他の製品に使用しないでください。
- 使用後は、本体からUSBケーブルを抜いたあとに、コンセントからACアダプターを抜いてください。

※ACアダプターでご使用になる際も、乾電池は入れた状態でご使用されることをおすすめいたします。

乾電池を入れずにACアダプターのみで使用した場合、ACアダプターをコンセントから抜いたり、USBケーブルを本体から抜いたりすると、設定した日付・時刻がリセットされます。

仕様

医療機器認証番号	306AKBZX00054000		
類別	機械器具18血圧検査または脈波検査用器具		
一般的名称	自動電子血圧計		
医療機器分類	管理医療機器		
販売名	上腕式血圧計BM-215		
表示方法	デジタル表示方式	測定方法	オシロメトリック方式
カフ圧力表示範囲	0~299mmHg		
測定範囲	最高血圧：60~230mmHg 最低血圧：40~130mmHg 脈拍：40~199拍/分		
測定精度	圧力：150mmHg以下：±3mmHg以内 / 150mmHg超過：±2%以内 脈拍：±5%以内		
加圧	自動加圧方式	減圧	自動排気弁方式
電源	単4形アルカリ乾電池(4個) DC6V  専用ACアダプター(AC100V~)<別売品>		
電源周波数	50/60Hz		
電池寿命	約500回(単4形アルカリ乾電池使用、当社設定値120/80の場合)		
装置寿命	4年もしくは30000回使用のいずれか早く到達した方(消耗部品を除く)		
使用目的、効能・効果	健康管理のために収縮期血圧および拡張期血圧を非観血的に測定すること		
使用環境温湿度	10~40℃・15~85%RH(結露なきこと)		
輸送及び保管環境温湿度	-10~60℃・15~85%RH(結露なきこと)		
本体質量	約275g(電池・カフを含まず)		
外形寸法	約幅100mm×高さ45mm×奥行き133mm		
専用カフ	約幅120mm×長さ480mm		
測定対象腕周	約16cm~36cm		
電撃保護	内部電源機器(乾電池)/クラスⅡ機器(ACアダプター)(電撃に対する保護の形式による分類) BF形装着部(電撃に対する保護の程度による装着部の分類)		
測定間隔	約3分間(安静にリラクセスしている状態)		
付属品	専用カフ：品番 HC-215 動作確認用電池(単4形アルカリ乾電池×4個)、取扱説明書、 医療機器添付文書		
製造元	Guangdong Transtek Medical Electronics Co.,Ltd.		
製造販売元	株式会社ドリテック 埼玉県越谷市流通団地 2-3-9		

※ 本製品は EMC 規格 IEC 60601-1-2 に適合しています。

※ 本製品は JIS 規格 JIS T 1115 に適合しています。

※ 製品の仕様は改良などのため、予告なく変更することがありますのでご了承ください。

保証書

本保証書記載内容によりこの製品を保証いたします。
本製品の修理は本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店へご相談ください。

品番	BM-215		
	対象部品	お買い上げ日より	保証条件
保証期間	本体	1年間	持込修理
お買い上げ日	年 月 日		
お客様	お名前 ご住所 お電話		
販売店*	販売店名 ご住所 お電話		

販売店様へ：*欄は必ず記入してください

24-08

〈保証規定〉

- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
 - ※誤ったご使用、不注意、落下、不当な修理、分解、改造、天災、地震等による故障または損傷。
 - ※ご使用上に生じる外観の変化。
 - ※本保証書に販売店、およびお買い上げ年月日の記載がない場合、字句を書き換えられた場合。
 - ※本保証書のご提示がない場合。
 - ※電池は保証対象外です。
- 有料修理の場合、修理品の運賃、修理部品代、技術料はお客様にてご負担願います。
- 保証期間内に、正常なご使用状態で故障した場合には本保証書をご持参、ご提示の上、お買い上げ店にご依頼ください。無料で修理、調整いたします。
- この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、保証書を発行している者およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
- 保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- 安全上のご注意を守らないことにより損害が生じた場合、当社は一切責任を負いません。

お客様の個人情報の利用目的

お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。また法令の定めのある場合を除き、事前のご同意をいただくことなく、上記の利用目的以外には利用いたしません。

製造販売元 株式会社ドリテック 〒343-0824 埼玉県越谷市流通団地2-3-9

お客様相談センター ナビダイヤル **0570-075-019** URL : <https://www.dretec.co.jp>

受付時間：月～金9:00～12:00, 13:00～17:00 祝祭日および当社指定休日を除く